

## 高松塚古墳及びキトラ古墳の保存活用について

### ○発掘調査の整理および活用：高松塚古墳

#### 1) 高松塚古墳のデジタルアーカイブ作業

##### ①壁画発見時の高松塚古墳再現三次元モデル作成（石室・墳丘・仮設覆屋）



図1 壁画発見当時の画像（便利堂撮影）を用いた石室内三次元モデル

②高松塚古墳周辺地形・関連古墳の三次元モデル作成

③石室解体時の映像記録のデジタルアーカイブ化

2) 高松塚古墳出土資料等の整理・検討

①高松塚古墳版築切取資料の台座・収納箱作製

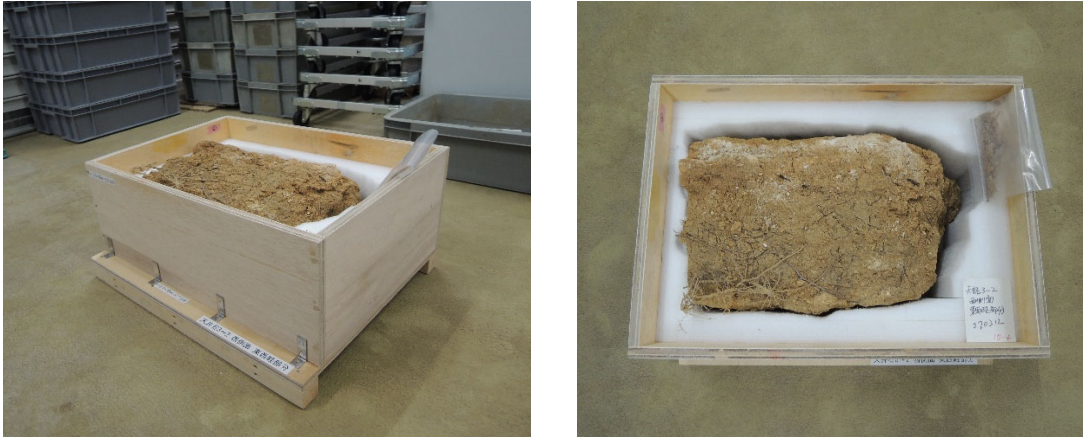


図2 版築切取資料収納状況

②昭和47年出土品再整理報告書作成にむけた整理作業

③昭和47年出土棺飾金具の取付方法の再現検討



鋳型の製作風景

完成した再現品



飾金具の取付状況（外面）

飾金具の取付状況（内面）

図3 棺飾金具の再現作業



## ○発掘調査の整理及び活用：キトラ古墳

### 1) キトラ古墳の資料及びデータの整理とアーカイブ化

#### ①キトラ古墳築造時の三次元モデル作成作業

奈良文化財研究所および明日香村教育委員会の発掘調査データを用い、古墳の築造過程を復元した三次元モデルを作成する。令和4年度は、前半部（築造前状況から一次墳丘完成まで）を作成予定。令和5年3月納品予定。

#### ②キトラ古墳出土品の三次元計測作業

平成16年の石室内調査で出土した刀装具、漆塗木製品、木棺片、玉類の三次元計測を行った（令和5年1月完了）。

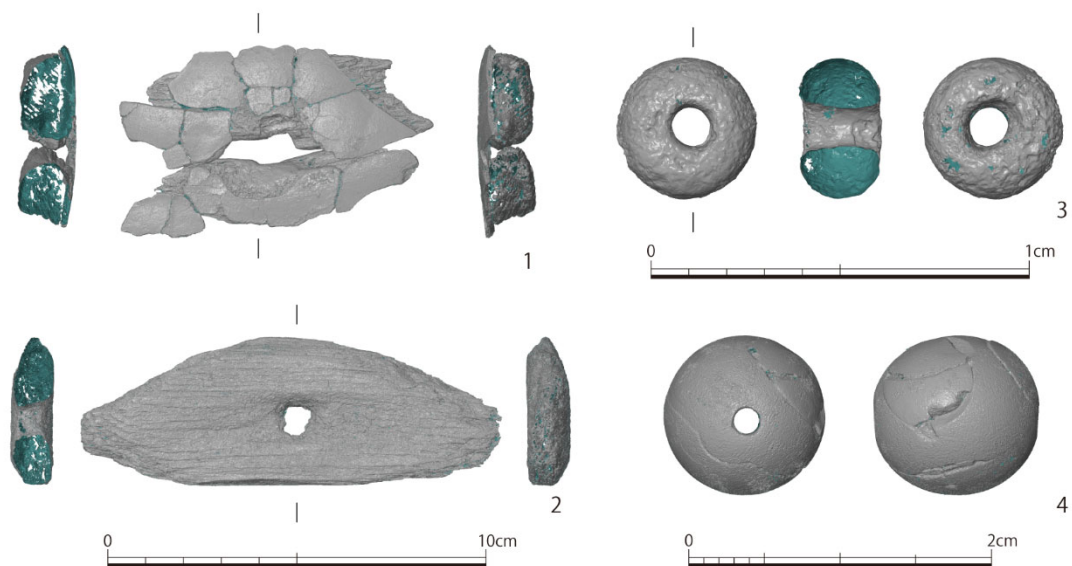


図4 キトラ古墳出土遺物三次元データ画像

1：木棺片（報告 No. 31）、2：木棺片（報告 No. 35）

3：ガラス玉（報告 No. 87）、4：琥珀玉（報告 No. 89）

## ○四神の館における国宝キトラ古墳壁画の活用

- ・キトラ古墳壁画保存管理施設の日常的な管理運営、施設ホームページの運営を行った。
- ・キトラ古墳壁画の第23回公開「西壁白虎」(5月21日～6月19日)、第24回公開「東壁青龍・北壁玄武」(7月23日～8月21日)、第25回公開「天井天文図」(10月15日～11月13日)、第26回公開「南壁朱雀」(令和5年1月21日～2月19日)では壁画とともに解説パネル・出土遺物・模型等を展示した。また、壁画の解説映像、音声解説ナレーションを用意した。
- ・壁画公開のチラシ、ポスター、解説リーフレットを作成した。解説リーフレットは英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語を毎回用意して外国語対応を充実させた。印刷物はオリジナルのクリアファイルとともに配布した。
- ・壁画公開期間にあわせてキトラ天文図を解説する移動プラネタリウムのイベントを2回実施した(10月27日～11月6日、令和5年2月2日～2月12日)。
- ・壁画非公開期間においても展示室の公開を実施し、出土品や模型などを展示した。年末年始には新年特別展示「キトラ古墳壁画に込められた思想」(12月15日～令和5年1月17日)を開催した。
- ・展示室展示ケース内パネル等模様替え、展示用レプリカ作成等を行った。
- ・文化庁・奈良文化財研究所・国営飛鳥歴史公園の共催により、キトラ古墳壁画天文図解説映像公開イベント「キトラ古墳壁画 天文図と中国星座の世界」(12月23日、ギャラリートーク：若杉智宏)および「四神の館文化財講座」(講師：令和5年1月21日北村憲彦(国営飛鳥歴史公園)、1月28日米村祥央(文化庁)、2月17日濱松佳生・王杰(奈良文化財研究所))を実施した。



図5 第23回公開の様子



図6 第24回公開の様子

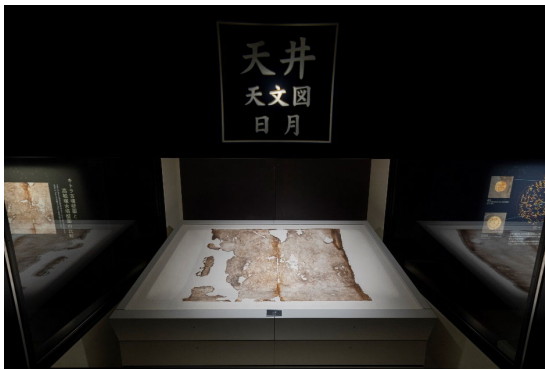


図7 第25回公開の様子



図8 プラネタリウム上映の様子

**キトラ天文図の構造工程**

キトラ星図の作成は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。天竺星図の採集は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

**採集された星図**

天竺星図(4世紀末)の採集は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

**天竺星図(4世紀末)の採集**

天竺星図(4世紀末)の採集は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

**天竺星図(5世紀末)の採集**

天竺星図(5世紀末)の採集は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

**キトラ天文図の評価と活用**

キトラ天文図は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

**天竺星図(4世紀末)の採集**

天竺星図(4世紀末)の採集は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

**天竺星図(5世紀末)の採集**

天竺星図(5世紀末)の採集は、天竺の天竺星図(4世紀末)と天竺星図(5世紀末)の両方から採集された星図の組み合わせによるものである。

第25回公開 国宝 **キトラ古墳壁画**  
The Kitora Tumulus Mural Paintings

天 井 天文図

1015e-1113e

天 井 天文図

図9 第25回パンフレット



## ○高松塚古墳の保存活用

### 1) 高松塚古墳壁画男子女子群像「乾拓」体験

- ・主催 奈良文化財研究所／国営飛鳥歴史公園
- ・実施日 10月15日（土）、16日（日）
- ・実施時間 9:00～16:00
- ・募集人数 定員なし、随時受付（混雑時整理券配布）
- ・体験料金 300円（用紙1枚につき）
- ・実施場所 飛鳥歴史公園館前特設テント（高松塚古墳）
- ・実施内容 高松塚古墳壁画公開にあわせ男子群像・女子群像の乾拓体験を行った。高松塚・キトラ古墳壁画の顔料に関するリーフレットを奈文研が作成し、参考資料として配布した。
- ・実施人数 15日：23人、16日：33人



図10 乾拓体験の様子



図11 リーフレット「壁面を彩る顔料」（左：表面、右：裏面、三つ折り）

## ○キトラ古墳の保存活用

### 1) 整備後の墳丘の経過観察

キトラ古墳では、整備に際して墳丘全体にコクマザサを植栽し、平成17年7月に竣工したが、その後の経過観察で、コクマザサの活着が不良であったことから、令和元年3月に墳丘法面保護のため、下段には芝張りを施し、上段にはササを補植した。

今年度の段階で、ササの生育は芳しくないが、下段の芝が上段に一部進出している状況が確認できた。



図 12 上段東面の状況（赤丸部分に芝が進出している、令和4年10月現在）



図 13 頂部の状況（同上）



図 14 南西面の状況（同上）

また、遺構には影響はないが、周辺の法面ではイノシシによる表土掘り起こしが起こっており（令和4年11月確認）、その都度、復旧している。

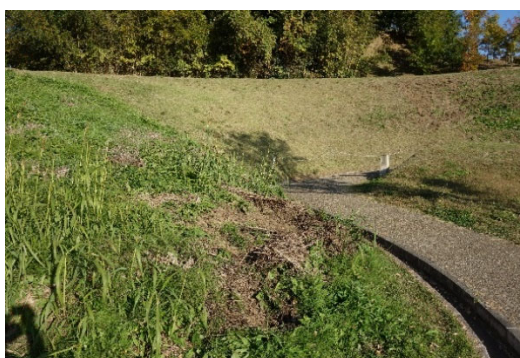


図 15 特別史跡内、園路沿いでのイノシシ表土掘り起こしの状況（令和4年11月）



## 2) キトラ古墳遺跡見学と乾拓体験

- ・実施日 11月5日(土)、6日(日)
- ・実施時間 10:30~12:00 / 13:30~15:00
- ・募集人数 各回5名(事前申し込み制、当日参加呼びかけ)
- ・体験料金 300円(参加者1名につき)
- ・実施場所 四神の館(キトラ古墳)
- ・実施内容 キトラ古墳壁画天文図公開に合わせ、墳丘現地を見学するとともに天文図等の乾拓体験を行った。高松塚・キトラ古墳壁画の顔料に関するリーフレットを参考資料として配布した。
- ・実施人数 5日:14名、6日:8名



図16 キトラ古墳遺跡見学と乾拓体験の様子